

# サステナビリティ 環境データ集

2025年7月31日

[エネルギー購入量](#) / [温室効果ガス排出量](#) / [排出量取引](#) / [再生可能エネルギーの取り組み](#) /  
[廃棄物発生量/最終処分量推移](#) / [水資源](#) / [PRTR 対象物質 取扱量/排出量推移](#) / [VOC 取扱量/排出量推移](#)

集計範囲：全社（本社および国内外連結生産子会社）に対して 95.3%に相当（拠点カバー率）  
第三者による検証は 2023 年度実績分まで検証済（第三者検証報告書）  
2024 年度実績分については 2025 年 10 月末までに検証完了予定

## エネルギー購入量

### エネルギー購入量実績推移

注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

種別	単位	実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内系統電力購入量(償却後)	GWh	247.216	277.876	272.881	263.477	256.189
国内サイト内太陽光発電購入量（PPA）	GWh	0.000	0.000	0.000	2.698	3.592
国内グリーン電力購入量	GWh	0.000	0.000	7.204	7.268	13.038
国内再エネ証書償却量	GWh	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
海外系統電力購入量(償却後)	GWh	195.829	137.458	120.61	144.132	154.305
海外サイト内太陽光発電購入量（PPA）	GWh	1.730	3.304	3.285	6.095	6.096
海外グリーン電力購入量	GWh	0.000	0.000	3.874	2.500	7.107
海外再エネ証書償却量	GWh	0.000	0.000	9.238	5.277	5.591
系統電力購入量(償却後) 小計	GWh	443.044	415.334	393.491	407.609	410.494
サイト内太陽光発電購入量（PPA）	GWh	1.730	3.304	3.285	8.792	9.688
グリーン電力購入量	GWh	0.000	0.000	11.078	9.768	20.145
再エネ証書償却量	GWh	0.000	0.000	9.238	5.277	5.591
全電力購入量 計	GWh	444.775	418.637	417.092	431.446	445.918
国内燃料購入量	TJ	1,845.059	1,822.379	1,949.111	1,979.349	2,060.758
	(GWh)	512.516	506.216	541.420	549.819	572.433
海外燃料購入量	TJ	128.561	111.763	78.900	72.223	76.930
	(GWh)	35.711	31.045	21.917	20.062	21.370
燃料購入量 計	TJ	1,973.620	1,934.142	2,028.011	2,051.572	2,137.688
	(GWh)	548.228	537.262	563.336	569.881	593.802
合計	GWh	993.002	955.899	980.428	1,001.327	1,039.721

1. 系統電力購入量（償却後）：系統電力購入量から再エネ証書償却量を控除しています。
2. 集計範囲：国内海外全生産拠点
3. 当社は、熱の購入は有りません。  
（注）燃料購入量は、燃料の燃焼熱量（HHV）で集計。また、1GWh = 3600GJ = 3.6TJ で換算。
4. 最終行の合計には、再エネ発電電力購入量を含むが、自家発電電力(非再エネ、再エネ) 電力量は含まない。

## 2023・2024年度燃料購入量内訳

	単位	国内		海外		計	
		2023	2024	2023	2024	2023	2024
ガソリン	kL	87.134	92.515	48.710	45.248	135.843	137.763
灯油	kL	318.901	284.985	0.000	0.000	318.901	284.985
軽油	kL	53.045	55.080	69.280	83.032	122.324	138.112
重油	kL	343.312	359.540	39.452	45.010	382.764	404.550
LPG (液化石油ガス)	t	295.179	278.159	61.793	65.433	356.973	343.592
LNG (液化天然ガス)	t	691.080	330.630	0.000	0.000	691.080	330.630
都市ガス (熱量換算 <sup>注</sup> )	千 m <sup>3</sup>	42,151.951	44,425.895	1,407.399	1,494.108	43,559.350	45,920.003

(注) ガス供給事業者毎に単位体積当たりの発熱量や供給管毎に圧力が違うので、0℃1気圧の千 m<sup>3</sup>当たり 45GJ のガス量に換算しています。

## 自家用発電電力量実績推移

単位：GWh

種別		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
非再エネ	国内自家発電電量	133.232	125.387	138.601	153.887	163.724
	海外自家発電電量	0.113	0.079	0.064	0.113	0.115
	計	133.345	125.466	138.665	154.000	163.839
再エネ	国内自家発電電量	0.592	0.621	0.619	0.483	1.605
	海外自家発電電量	1.575	1.609	1.739	2.146	4.092
	計	2.167	2.23	2.358	2.629	5.697

# 温室効果ガス排出量

## 温室効果ガス排出量推移

単位：千 t-CO<sub>2</sub>e

種別		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	CO <sub>2</sub>	203.7	213.7	216.8	218.4	212.5
	CO <sub>2</sub> 以外のGHG	53.6	54.1	35.1	25.0	16.4
	小計	257.2	267.8	252	243.4	228.9
海外	CO <sub>2</sub>	131.7	93.2	80.1	91.6	98.5
	CO <sub>2</sub> 以外のGHG	48.0	3.0	2.2	3.2	3.1
	小計	179.7	96.2	82.3	94.8	101.6
合計	CO <sub>2</sub>	335.4	306.9	296.9	310.1	311.0
	CO <sub>2</sub> 以外のGHG	101.6	57.1	37.4	28.2	19.5
	合計	437.0	364.0	334.2	338.2	330.5
売上高原単位 (t-CO <sub>2</sub> e/億円)		49.89	39.99	33.11	30.7	29.4

## 温室効果ガス排出量（Scope 1, Scope 2）

直接排出（Scope 1）：事業者自らが事業活動を通じて直接排出した温室効果ガス（自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出）

間接排出（Scope 2）：他社から供給された電気、熱、蒸気などの使用に伴う間接排出

単位：千 t-CO<sub>2</sub>e

種別		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	Scope1（直接排出）	147.5	145.8	133.0	127.2	119.9
	Scope2（間接排出）	109.8	122.0	119.0	116.2	109.0
	小計	257.2	267.8	252	243.4	228.9
海外	Scope1（直接排出）	54.7	8.7	6.3	7.0	7.1
	Scope2（間接排出）	125.0	87.5	76.0	87.8	94.5
	小計	179.7	96.2	82.3	94.8	101.6
合計	Scope1（直接排出）	202.2	154.5	139.3	134.3	127.0
	Scope2（間接排出）	234.8	209.5	194.9	204.0	203.5
	合計	437.0	364.0	334.2	338.2	330.5

1. 集計範囲：国内海外全生産拠点

2. 当社の Scope2 は、2023 年度からマーケット基準で算定

- 国内電力係数：電気事業者別排出係数（環境省・経済産業省公表）のうち、電力供給事業者の調整後排出係数（残差メニュー）を使用

- 海外電力係数：IEA Emission Factors 2024 より、国別の平均電力係数最新値：2024 年度は 2022 年値を使用

※ 電力係数：電気事業者が 1kWh の電気を供給するために排出する CO<sub>2</sub> を排出量

## Scope1 の内訳

単位：千 t-CO<sub>2</sub>e

	排出 ガス種	実績（年度）					主な用途
		2020	2021	2022	2023	2024	
国内	CO <sub>2</sub>	93.9	91.7	97.9	102.3	103.5	コジェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	1.4	1.5	2.3	0.8	0.4	冷媒・発砲剤、半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	PFCs	31.4	33.4	22.7	13.2	8.2	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	SF <sub>6</sub>	20.1	18.6	9.8	10.6	7.6	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup> 、絶縁ガス
	NF <sub>3</sub>	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	小計	147.5	145.8	133.0	127.2	119.9	
海外	CO <sub>2</sub>	6.7	5.7	4.1	3.8	4.0	ボイラー、構内自動車、乾燥炉、 非常用発電機
	HFCs	46.6	1.4	0.1	0.4	0.2	半導体エッチング原料 <sup>(注)</sup> 、 冷媒（溶媒の使用終了）
	PFCs	1.0	1.2	1.3	2.0	2.3	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	SF <sub>6</sub>	0.5	0.4	0.8	0.7	0.6	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup> 、絶縁ガス
	NF <sub>3</sub>	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	小計	54.7	8.7	6.3	7.0	7.1	
合計	CO <sub>2</sub>	100.6	97.4	101.9	106.1	107.5	コジェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	47.9	2.9	2.3	1.2	0.5	冷媒・発砲剤、半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	PFCs	32.4	34.6	24.0	15.1	10.4	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	SF <sub>6</sub>	20.5	19.0	10.6	11.3	8.2	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup> 、絶縁ガス
	NF <sub>3</sub>	0.7	0.6	0.5	0.6	0.4	半導体のエッチング原料 <sup>(注)</sup>
	合計	202.2	154.5	139.3	134.3	127.0	

(注)「半導体のエッチング原料」は、半導体エッチング工程の使用に加え、半導体製造装置内のチャンバークリーニング工程でも使用しています。

- 集計範囲：国内海外全生産拠点
- 温室効果係数（GWP）：COP24 国際合意に基づき、2021 年度から IPPCC5 次報告書 100 年係数を使用（AR5）。2013-2020 年度は AR4 を使用。
- CO<sub>2</sub> 以外の排出量計算は、温対法の算定ガイドラインに基づき、IPCC のイベントリー&（デフォルト）排出係数（IPCC2006 Tier2c 係数）を使用しています。  
さらに、高電圧印加製造プロセスでの SF<sub>6</sub> 使用(独自イベントリー) の排出量も加算しています。  
半導体のエッチング工程の排ガス除害装置の除外率はデフォルト値（90%、NF<sub>3</sub> のみ 95%）を使用しています。  
ただし、製品への HFC 冷媒封入プロセス、SF<sub>6</sub> 絶縁ガス封入プロセスの各イベントリーでは、デフォルト排出係数ではなく、実測値を使用しています。

当社では、算定方法、データの出典、計算過程、全社集計に関して、2017 年度実績以降、翌年度内に第三者検証を受審しています。

## 事業本部別（2024年度）

単位：千 t-CO<sub>2</sub>e

	電力 (Scope2)	燃料 (Scope1)	ガス (Scope1)	計
エネルギー	34.5	4.3	3.9	42.7
インダストリー	20.9	2.8	0.2	23.9
半導体	136.8	96.8	15.4	249.0
食品流通	11.2	3.6	0.0	14.9
計	203.5	107.5	19.5	330.5

## 国別内訳（2024年度）

単位：千 t-CO<sub>2</sub>e

	Scope1	Scope2	計
日本	119.9	109.0	228.9
マレーシア	3.0	60.6	63.6
中国	3.5	22.8	26.3
フィリピン	0.1	5.5	5.6
タイ	0.5	3.3	3.7
インド	0.1	2.1	2.2
シンガポール	0.0	0.1	0.1
フランス	0.0	0.1	0.1
計	127.0	203.5	330.5

Scope2 はマーケット基準で算定

- 国内：電気事業者別排出係数（環境省・経済産業省公表）のうち、電力供給事業者の調整後排出係数（残差メニュー）を使用
- 海外：「IEA Emission Factors 2024」における国別の平均電力係数最新値を使用

## 温室効果ガス排出量（Scope3）実績と算定範囲（2024年度）

単位：千 t-CO<sub>2</sub>

カテゴリ		実績値	割合	算定範囲と方法
上流	1 購入した製品・サービス	2,339	4.2%	算定範囲：購入素材・部材・外注サービス
	2 資本財	245	0.4%	算定範囲：全社の設備投資 設備投資額×電機電子部門の原単位
	3 購入したエネルギーの調達 (SC1, 2以外)	53.0	0.1%	算定範囲：全社生産拠点 燃料、電力の調達原単位
	4 輸送・配送（上流）	15.8	0.0%	国内：自らの輸送に係わる排出量 海外：国内輸送量から推定（売上比率）
	5 事業から出る廃棄物	6.56	0.0%	算定範囲：全社生産拠点 全社生産拠点の廃棄物の処理に係わる排出量
	6 出張	3.57	0.0%	算定範囲：全社（オフィス部門含む） 全社の従業員の出張に係わる排出量
	7 通勤	14.0	0.0%	国内：全拠点の常勤者の通勤に係わる排出量 海外：従業員比で推定
	8 リース材上流	3.65	0.0%	算定範囲：全社のオフィス部門 国内：テナント（リース）入居のオフィス部門の排出量 海外：オフィス部門の排出を従業員比で推定。
計		2,680	4.8%	
下流	9 輸送・配送（下流）	-	-	製品輸送は自社で輸送するためこのカテゴリの排出が僅少であることから、算定外
	10 販売した製品（部品）の加工	-	-	下流で加工が必要な中間製品の販売がないため、算定外
	11 販売した製品の使用	53,108	95.2%	算定範囲：当社全製品使用時排出量の約 80%を占める 7 製品群 <sup>注</sup> について算定 最終製品の排出量：年間消費電力×製品寿命×電力係数 中間製品の排出量：年間損失電力×製品寿命×電力係数
	12 販売した製品の廃棄	-	-	当社製品は金属の割合が高くリサイクル時の排出は少ないと想定されるため、算定外
	13 リース材（下流）	-	-	該当する排出はない
	14 フランチャイズ	-	-	該当する排出はない
	15 投資	-	-	該当する排出はない
計		53,108	95.2%	
合計		55,788	100.0%	

環境省「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン Ver2.7」に基づき作成

(注) カテゴリ 11 で算出対象となる 7 製品群

- ・最終製品（顧客が当社製品をそのまま利用する製品）  
工業用電気炉、店舗流通機器、火力発電
- ・中間製品（当社の製品・部品が顧客の製品に組み込まれて、最終顧客に提供されたもの）  
パワー半導体、低圧インバータ、モータ、変圧器、タービン/発電機

## 温室効果ガス排出量（Scope3）排出量実績推移

単位：千 t-CO<sub>2</sub>

カテゴリ		2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
上流	1 購入した製品・サービス	1,795	1,924	2,300	2,410	2,339
	2 資本財	103	170	241	196	245
	3 購入したエネルギーの調達（SC1,2以外）	52.9	50.6	50.9	51.8	53.0
	4 輸送・配送（上流）	13.6	15.5	16.2	16.6	15.8
	5 事業から出る廃棄物	5.93	7.16	6.47	7.12	6.56
	6 出張	3.6	3.49	3.54	3.56	3.57
	7 通勤	13.7	13.4	13.7	13.9	14.0
	8 リース材上流	5.67	4.99	4.98	3.97	3.65
計		1,993	2,190	2,637	2,703	2,680
下流	9 輸送・配送（下流）	-	-	-	-	-
	10 販売した製品（部品）の加工	-	-	-	-	-
	11 販売した製品の使用	54,453	177,383	173,930	55,371	53,108
	12 販売した製品の廃棄	-	-	-	-	-
	13 リース材(下流)	-	-	-	-	-
	14 フランチャイズ	-	-	-	-	-
	15 投資	-	-	-	-	-
計		54,453	177,383	173,930	55,371	53,108
合計		56,447	179,572	176,567	58,074	55,788

## 当社のサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量推移

単位：千 t-CO<sub>2</sub>

	実績（年度）					割合
	2020	2021	2022	2023	2024	
Scope1	202	155	139	134	127	0.2%
Scope2	235	209	195	204	203	0.4%
Scope3	56,447	179,572	176,567	58,074	55,788	99.4%
サプライチェーン全体排出量	56,884	179,936	176,902	58,412	56,119	100.0%

(注) Scope2 は、2023 年度からマーケット基準で算定  
Scope3 のカテゴリ 11 の算定範囲は、全製品の排出量の約 77%を対象

# 排出量取引

## 排出量取引状況

単位：t-CO<sub>2</sub>e

サイト (期間)	排出権の獲得	排出権の購入	排出権の償却	残高
東京都（東京工場）2023年度 （2015～2022年度）	0 (0)	0 (0)	553 (336)	2,619 (3,172)
埼玉県（吹上工場）2023年度 （2011～2022年度）	3,341 (3,017)	0 (0)	0 (0)	44,561 (41,220)
シンセン市 2024年 （2013～2023年）	1,574 (1,384)	0 (0)	0 (0)	7,491 (5,917)

(注) 検証完了分について開示

## 排出量取引制度

地区	第三期削減期間	削減目標 (カッコ内は第二期)
東京都（東京工場）	2020-2024年度	基準排出量比▲25%（▲15%）
埼玉県（吹上工場）	2020-2024年度	基準排出量比▲20%（▲13%）
シンセン市	2021-2025年	原単位を毎年▲1.71%（▲6.39%/年）

# 再生可能エネルギーの取り組み

## 再生可能エネルギー利用量推移

単位：MWh

種別	実績（年度）				
	2020	2021	2022	2023	2024
再エネ電力証書償却量	－	－	9,238	5,277	5,591
国内太陽光自家発電 発電量	592	621	619	483	1,605
海外太陽光自家発電 発電量	1,575	1,609	1,739	2,146	4,092
国内再エネ電力 <sup>(注1)</sup> 購入量	－	－	7,204	9,965	16,630
海外再エネ電力 <sup>(注1)</sup> 購入量	1,730	3,304	7,166	8,595	13,203
再エネ利用量 計	3,897	5,533	25,966	26,466	41,121
再エネ利用量/電力使用量 <sup>(注2)</sup> 比率	0.9%	1.3%	6.2%	6.1%	9.1%
再エネ利用量/エネルギー使用量 <sup>(注3)</sup> 比率	0.4%	0.9%	4.1%	3.9%	4.0%

2022年度から、国内外で再エネ電力の購入や電力証書の償却を開始しました。

注1. 再エネ電力：サイト内太陽光発電（PPA）やサイト外の再エネ発電およびグリーン電力

注2. 電力使用量：全電力購入量+太陽光（自家発）発電量

注3. エネルギー使用量：全電力購入量+太陽光（自家発）発電量+燃料使用量

# 廃棄物発生量/最終処分量推移

単位：t

地域	発生/ 埋立	種別	実績（年度）				
			2020	2021	2022	2023	2024
国内	発生量	汚泥	1,778	2,188	2,453	2,504	2,371
		廃油	1,105	1,477	1,384	1,585	1,248
		廃酸・アルカリ	1,305	1,183	1,486	2,121	1,738
		廃プラスチック	1,699	1,812	1,868	1,727	1,616
		紙くず木くず	3,561	3,699	3,610	3,557	3,388
		金属くず	9,996	10,836	12,024	11,772	11,190
		その他	284	334	247	232	212
	小計		19,728	21,529	23,073	23,496	21,763
	最終処分量		122	24	29	13	13
	最終処分率		0.6%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
海外	発生量	汚泥	2,051	1,360	1,226	2,587	2,198
		廃油	323	442	316	343	407
		廃酸・アルカリ	1,394	102	196	193	309
		廃プラスチック	335	747	232	254	396
		紙くず木くず	324	284	449	695	773
		金属くず	3,235	5,510	4,458	4,472	4,146
		その他	192	112	198	157	645
	小計		7,856	8,558	7,077	8,701	8,873
	最終処分量		367	654	122	50	33
	最終処分率		4.7%	7.6%	1.7%	0.6%	0.4%
合計	発生量	汚泥	3,829	3,548	3,679	5,092	4,569
		廃油	1,428	1,919	1,701	1,927	1,655
		廃酸・アルカリ	2,699	1,285	1,683	2,313	2,046
		廃プラスチック	2,034	2,559	2,101	1,981	2,013
		紙くず木くず	3,885	3,983	4,059	4,252	4,161
		金属くず	13,232	16,346	16,482	16,244	15,336
		その他	476	447	445	388	857
	合計		27,584	30,087	30,150	32,197	30,637
	最終処分量 合計		489	678	151	63	46
	最終処分率		1.80%	2.30%	0.50%	0.20%	0.15%

(注) 発生量：生産活動に伴って発生する不要物(産業廃棄物+一般廃棄物+有価売却くず)

最終処分率：最終（埋め立て）処分量/発生量

2021年度は、海外でフッ素スラッジのセメントリサイクルが困難になり、埋め立て量が一時的に増加

集計範囲：国内海外全生産拠点

## ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物内訳

単位：t

種別	指標	実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
ハザード廃棄物 Hazard waste	排出量計	7,957	6,754	7,084	9,332	8,270
	リサイクル量	6,774	5,340	5,887	8,003	7,054
	同 リサイクル率	85%	79%	83%	86%	85%
	最終処分量	288	564	33	28	8
	同 最終処分率	3.6%	8.3%	0.5%	0.3%	0.1%
非ハザード廃棄物 non-Hazard waste	排出量計	19,627	23,332	23,066	22,865	22,367
	リサイクル量	18,988	22,862	22,372	22,423	21,609
	同 リサイクル率	97%	98%	97%	98%	97%
	最終処分量	201	114	118	36	37
	同 最終処分率	1.0%	0.5%	0.5%	0.2%	0.2%
合計	排出量合計	27,584	30,087	30,150	32,197	30,637
	リサイクル量	25,762	28,202	28,259	30,426	28,663
	同 リサイクル率	93%	94%	94%	95%	94%
	最終処分量	489	678	151	63	46
	同 最終処分率	1.8%	2.3%	0.5%	0.20%	0.15%

(注) ハザード廃棄物：

日本の廃棄物処理法は、有料で排出するすべての産業廃棄物について、排出者責任(マニフェストの発行や最終処分までの責任)を課しており、ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物の区別はありません。

当社は、ハザード廃棄物を有害廃棄物ととらえ、廃棄物種別として、廃油、廃酸・廃アルカリ、有機・無機スラッジ、使用済活性炭で再集計しました。

# 水資源

## 水投入量推移

単位：千 m<sup>3</sup>

種別		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	上水購入量	1,100	990	984	1,072	1,096
	工水購入量	2,766	2,589	2,605	2,626	2,467
	購入量 小計	3,866	3,579	3,589	3,698	3,563
	地下水取水量	3,894	3,900	4,056	4,060	4,137
	水投入量 小計	7,760	7,479	7,645	7,758	7,700
海外	工水購入量	5,575	2,272	1,740	2,095	2,439
	地下水取水量	1	0	0	1	1
	水投入量 小計	5,576	2,272	1,740	2,096	2,440
合計		13,336	9,751	9,386	9,854	10,140

1. 上水：飲用可能な水道水、工水：工業用水（飲用不可）
2. 地下水取水量：生産に寄与する取水量。以下を除く（土壌浄化井戸汲上量、農業用水提供、融雪用水）
3. 国内水投入量 = 上水購入量 + 工水購入量 + 地下水取水量
4. 集計範囲：国内海外全生産拠点

## 水リサイクル量推移

単位：千 m<sup>3</sup>

		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	リサイクル量	2,087	2,303	2,347	2,493	2,524
	リサイクル率	21.2%	23.5%	23.5%	24.3%	24.7%
海外	リサイクル量	917	258	106	121	165
	リサイクル率	14.1%	10.2%	5.7%	5.7%	6.3%
合計	リサイクル量	3,004	2,561	2,453	2,613	2,689
	リサイクル率	18.4%	20.8%	20.7%	21.0%	21.0%

1. リサイクル率：リサイクル量/使用量（投入量+リサイクル量）

## 排水量内訳量推移

単位：千 m<sup>3</sup>

種別		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	下水道等排水量	1,166	1,278	1,483	1,415	1,572
	河川等排水量	6,593	6,201	6,163	6,343	6,128
	小計	7,760	7,479	7,645	7,758	7,700
海外	下水道等排水量	510	499	486	438	451
	河川等排水量	5,066	1,772	1,254	1,658	1,989
	小計	5,576	2,272	1,740	2,096	2,440
合計	下水道等排水量	1,676	1,778	1,969	1,853	2,023
	河川等排水量	11,660	7,973	7,416	8,000	8,117
	合計	13,336	9,751	9,386	9,854	10,140

(注) 下水道等には、工業団地の集中排水処理施設への排水を含みます。  
河川等には、海域への直接排水や地下浸透排水および工場内での蒸散量を含みます。ただし、工場内雨水の排水量は含みません。

# PRTR 対象物質 取扱量/排出量推移

単位：t

		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	取扱量	723.6	683.4	646.9	662.8	755.0
	排出量	169.7	189.7	210.0	154.5	159.3
海外	取扱量	939.4	525.5	437.5	463.6	471.4
	排出量	478.6	305.5	304.5	213.3	227.6
合計	取扱量	1,663.0	1,208.9	1,084.4	1,126.4	1,226.4
	排出量	648.3	495.2	514.5	367.7	386.9

# VOC 取扱量/排出量推移

単位：t

		実績（年度）				
		2020	2021	2022	2023	2024
国内	取扱量	597.5	699.1	787.9	712.7	645.9
	排出量	260.8	269.1	297.7	232.8	215.7
海外	取扱量	650.1	494.5	491.4	385.5	422.6
	排出量	557.8	348.3	327.5	246.9	293.0
合計	取扱量	1,247.6	1,193.6	1,279.3	1,098.2	1,068.5
	排出量	818.6	617.4	625.2	479.7	508.7